

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	すみれ遊湧		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 2日		~ 2024年 12月 13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17名	(回答者数) 11名
○従業者評価実施期間	2024年 12月 2日		~ 2024年 12月 13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	部屋が複数あることで、児童の状況に合わせて使い分けられている。	当日に来所する児童の発達や性格、体調などを考慮して流動的に部屋を使い分けしている	部屋の環境設定に関しては、児童の状況に合わせて都度変更しながら最適な環境を整えていく
2	プログラム毎に専門の先生をお呼びし、+αの人員で専門的に支援できている。	先生と事前に当日の動きを相談し、サポートをよりスムーズに行えるように心がけている	継続して先生と情報交換を行い、児童たちのニーズもしっかりと盛り込んだ内容にしていく
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館との交流、地域のこどもとの活動の機会がない	保護者から必要を感じていないとの声も上がっており、外部のこどもとの活動に関して積極性を欠いている。	ニーズが出てくれば、プログラムに地域のこどもにも参加できる内容を盛り込んでいくことを検討する。現状は不定期ではあるが、隣接する高齢者の方との交流を継続していく
2	保護者会などの開催がない	保護者から必要を感じていないとの声も上がっており、事業所として開催を検討していない	内容を検討し、ニーズがあればすぐに開催できる準備しておく
3			